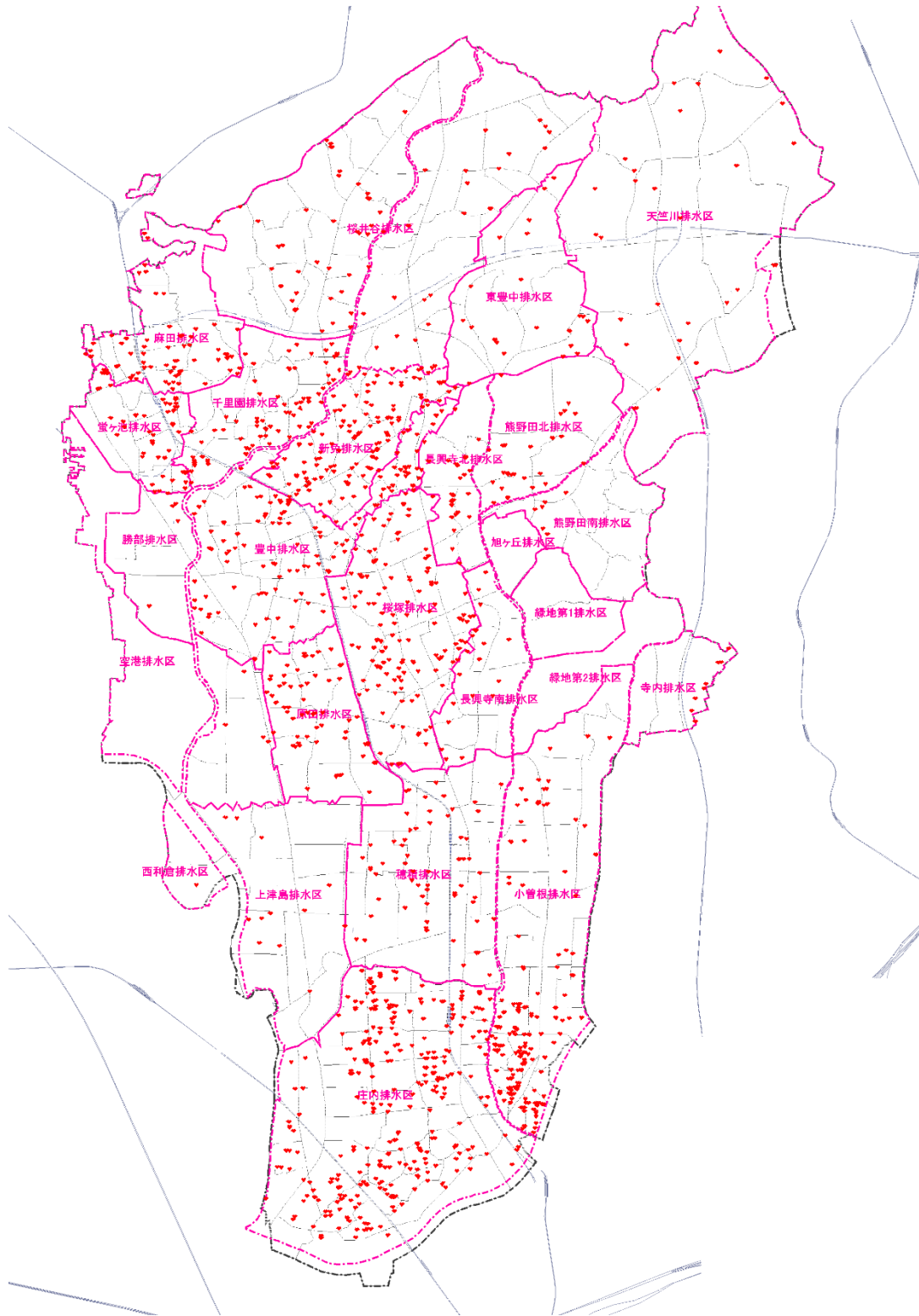
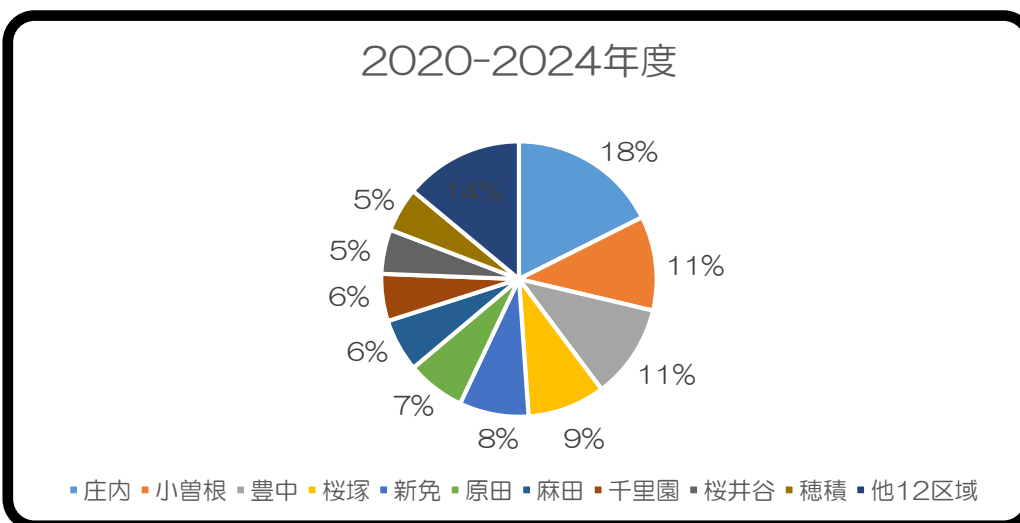
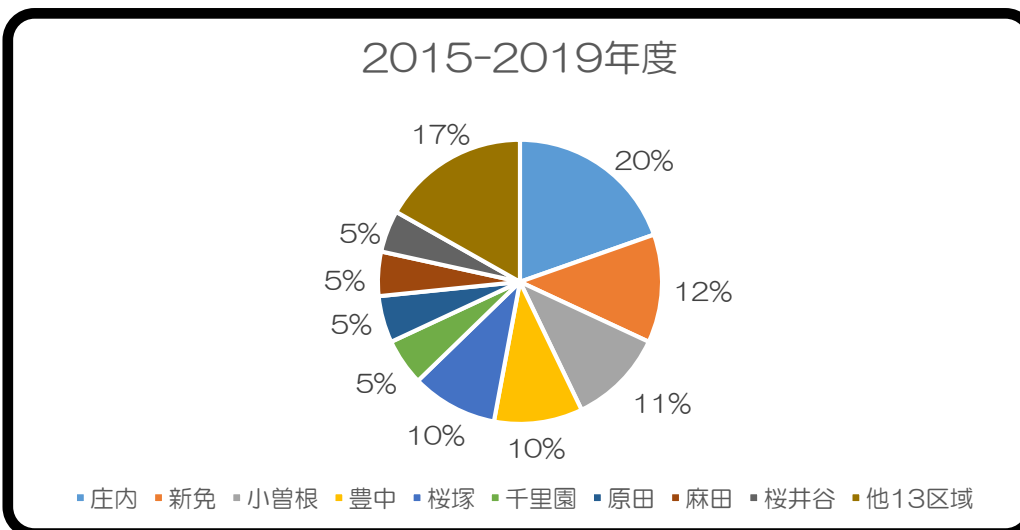
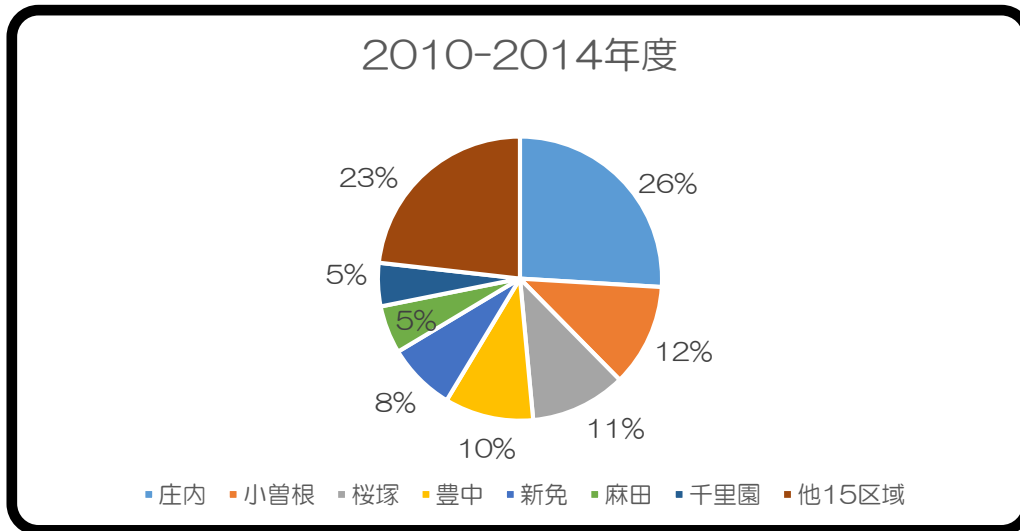


6 参考資料

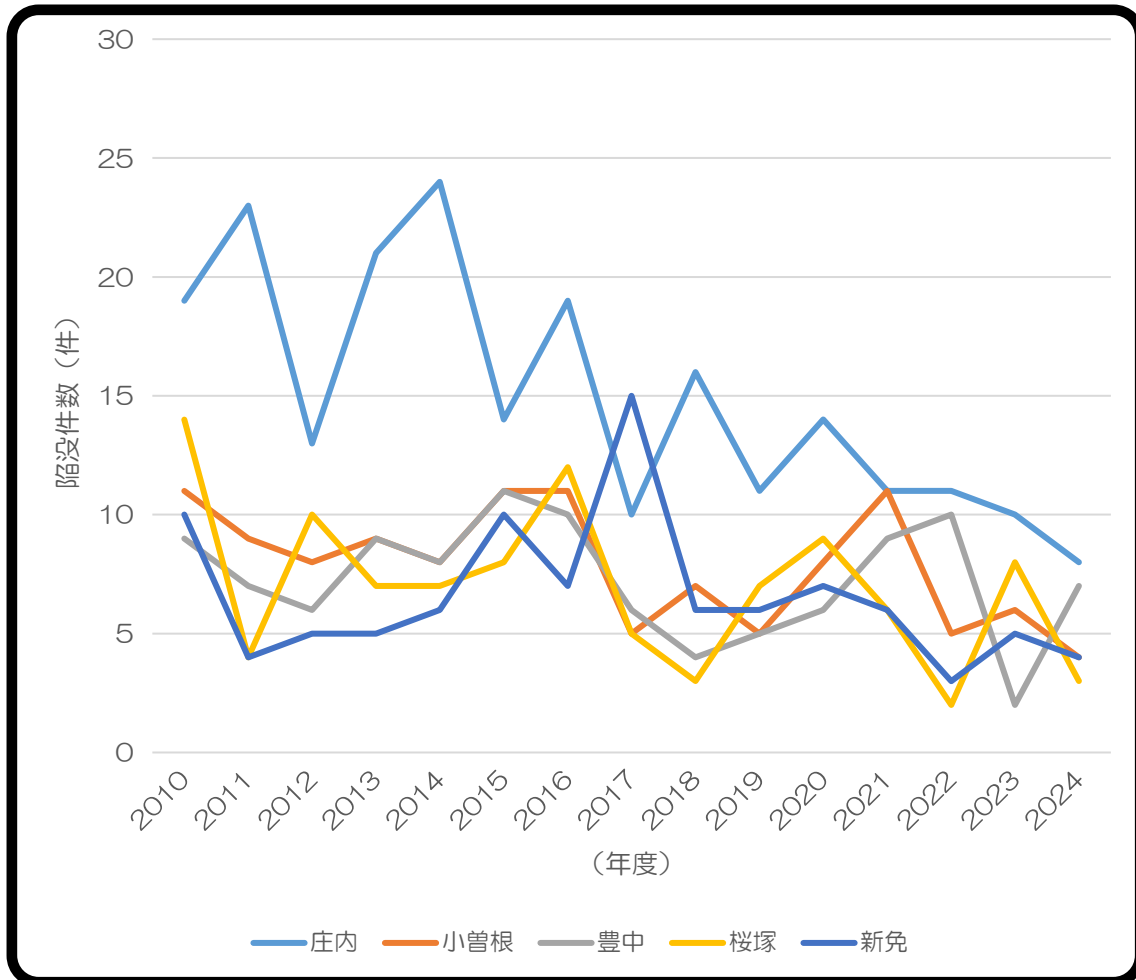
6-1 豊中市の陥没（排水区別・過去15年間累計）



6-2 排水区別 陥没の発生状況の推移（過去15年間）



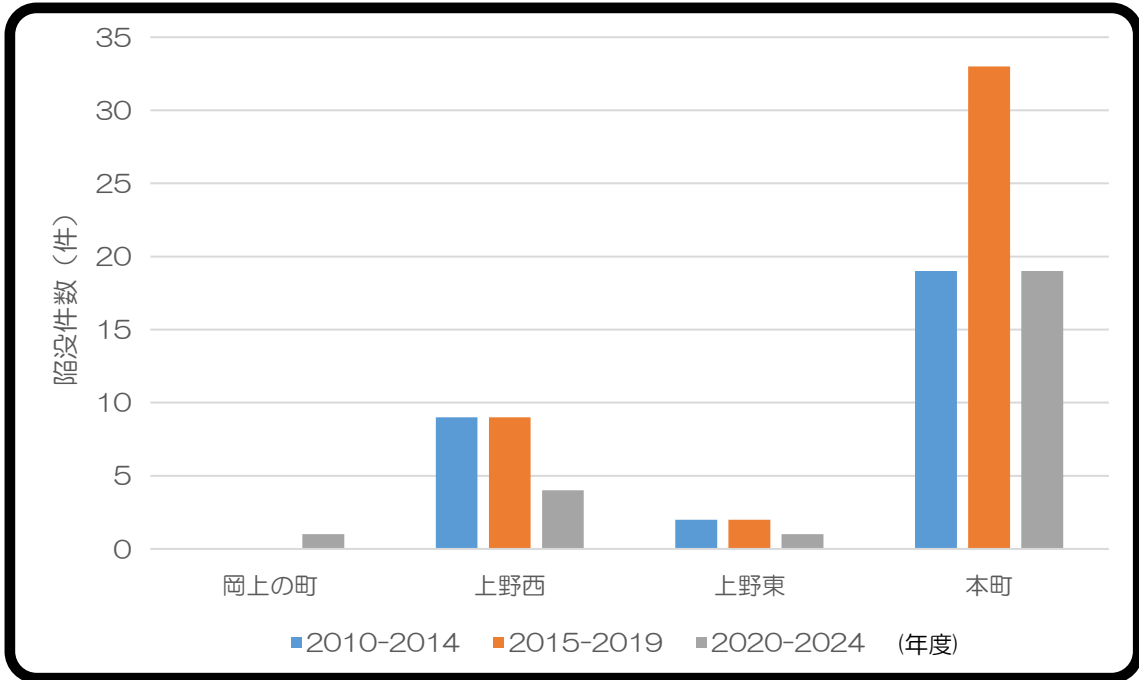
6-3 陥没が特に多い5つの排水区における発生件数の推移



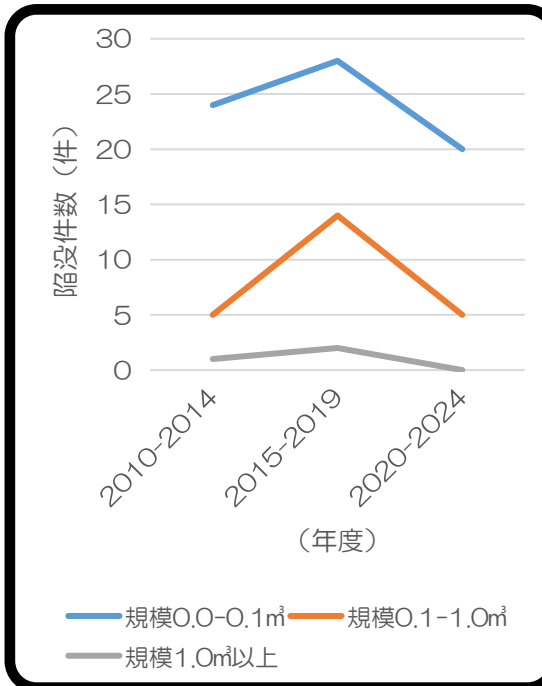
6-4 陥没が多い5つの排水区の傾向

新免排水区（北エリア）

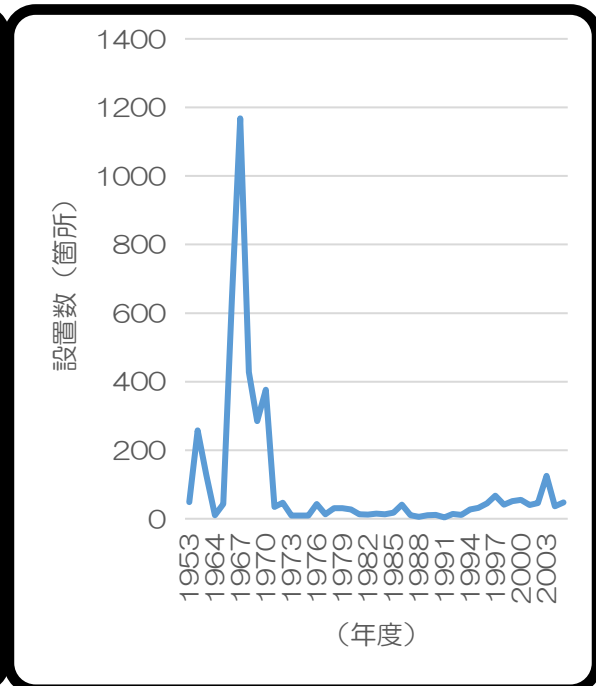
陥没の内訳



陥没の規模の推移

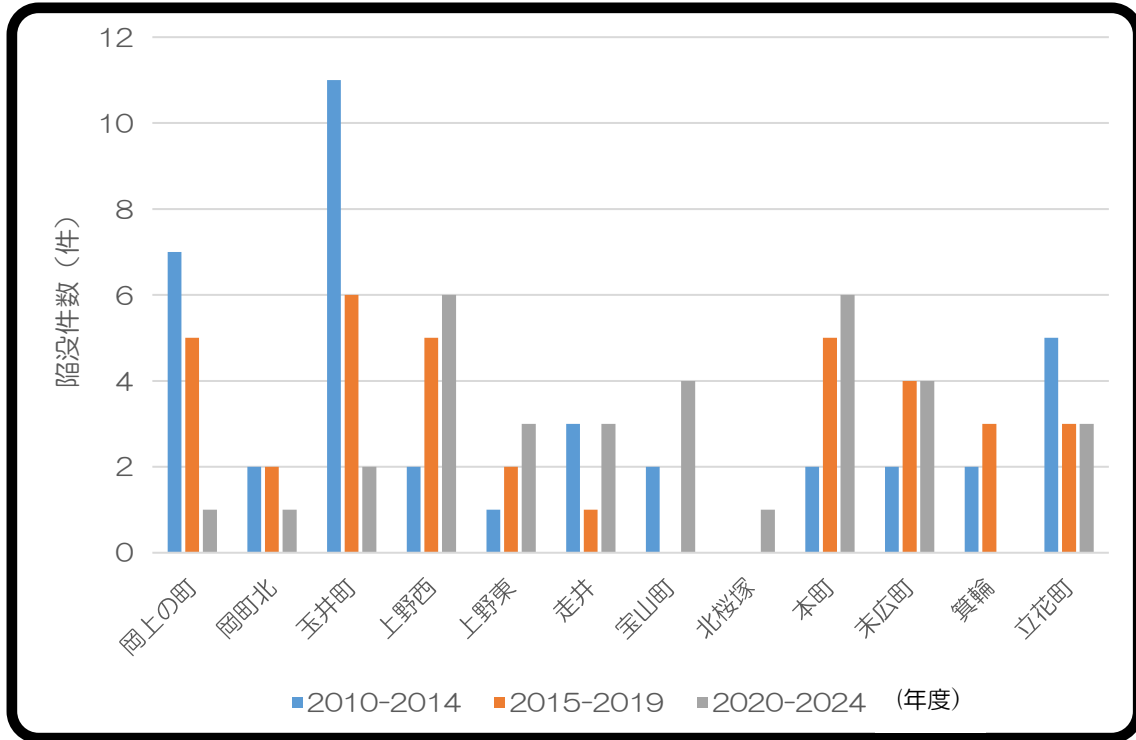


取付管の設置

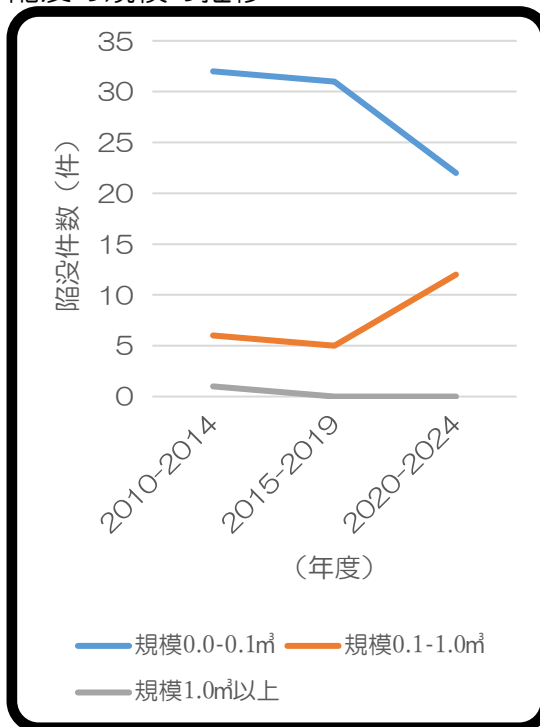


豊中排水区（北エリア）

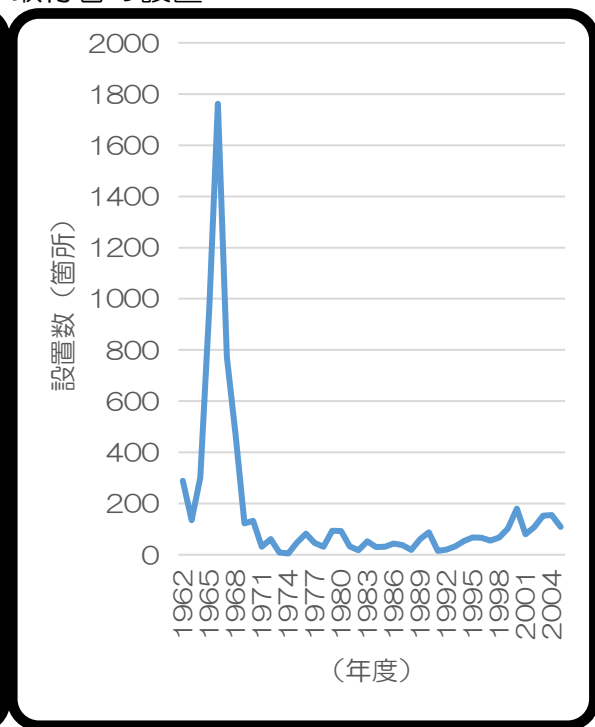
陥没の内訳



陥没の規模の推移

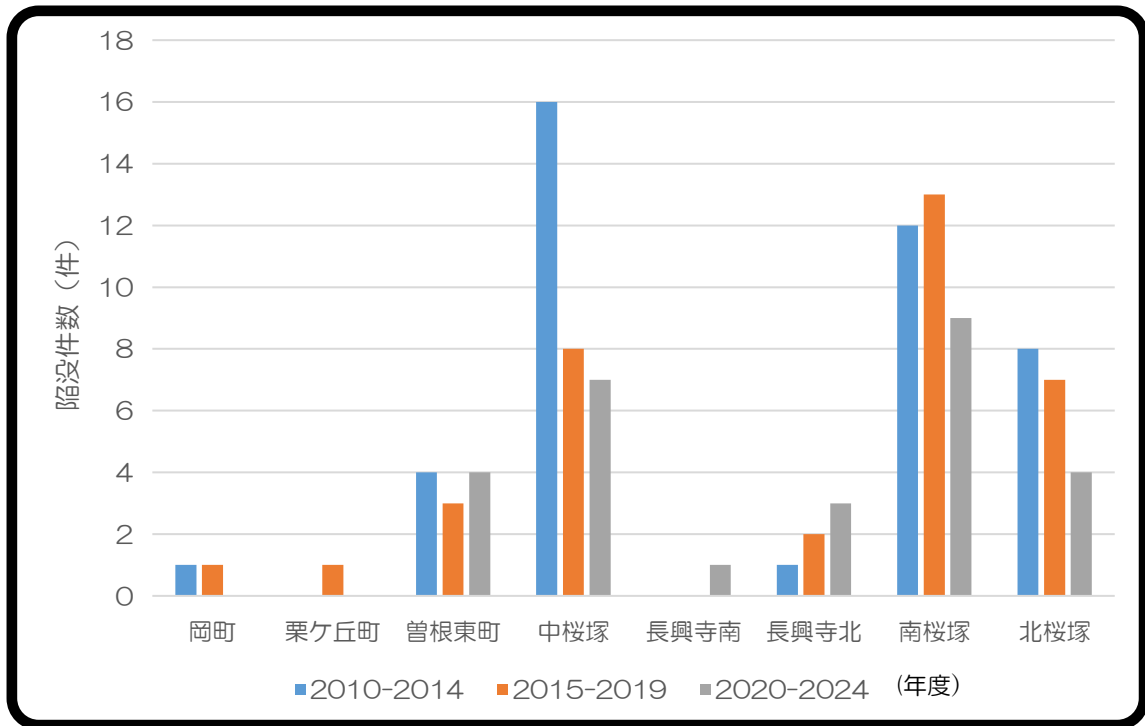


取付管の設置

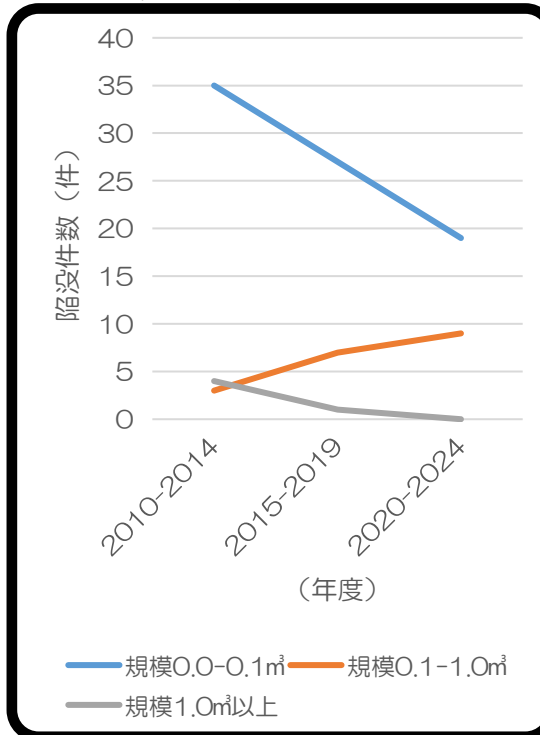


桜塚排水区（北エリア）

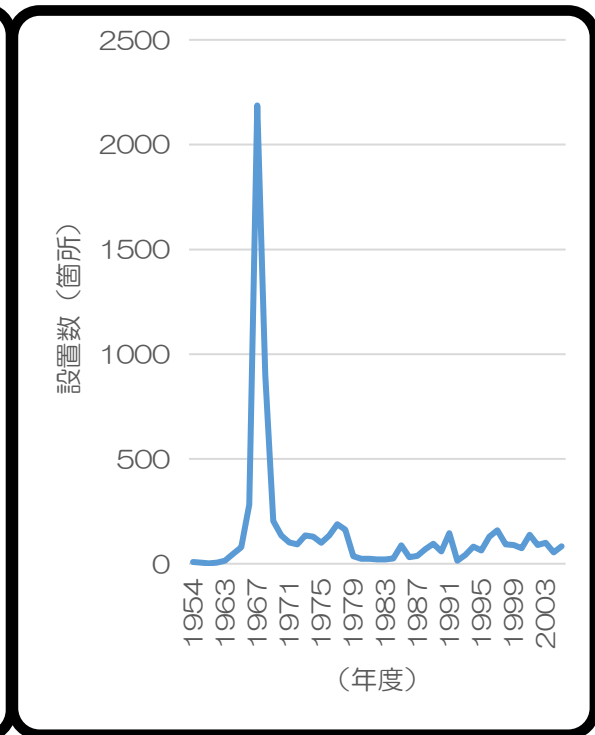
陥没の内訳



陥没の規模の推移

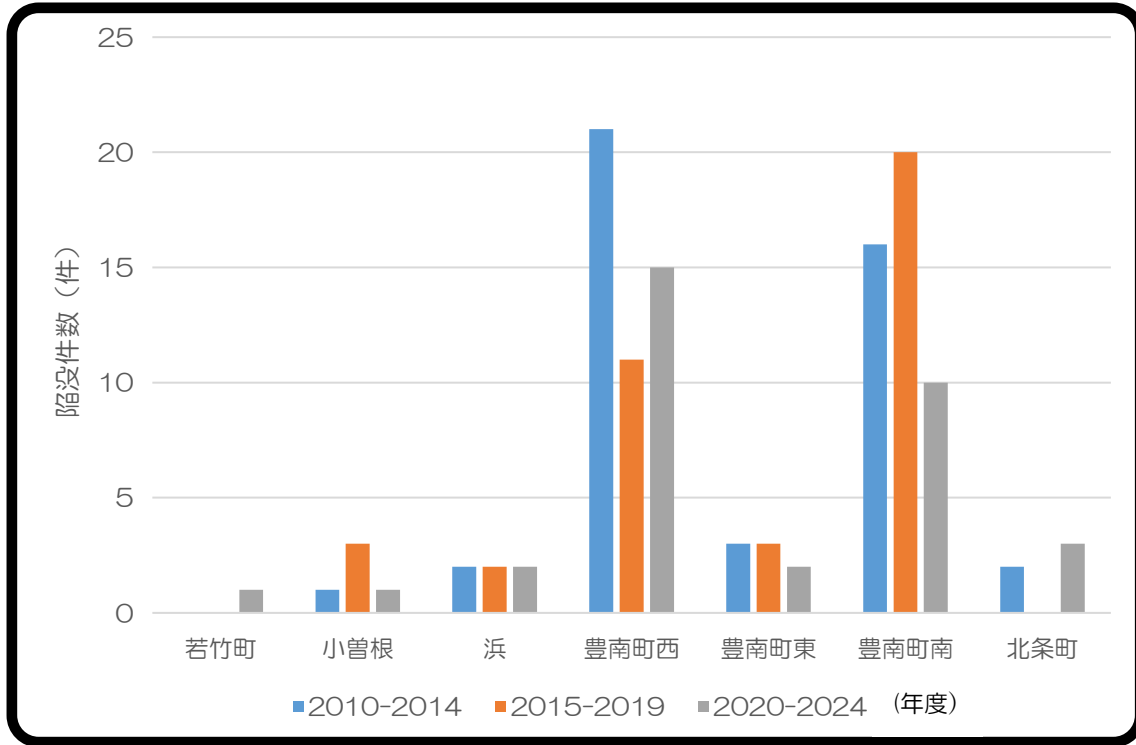


取付管の設置

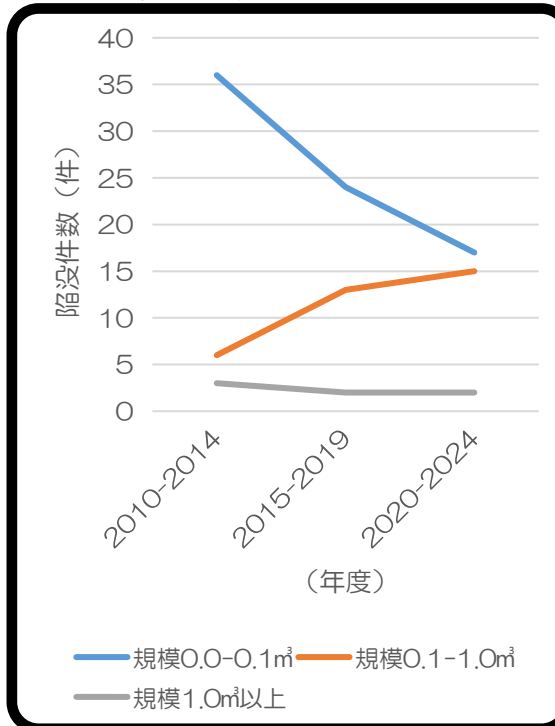


小曽根排水区（南エリア）

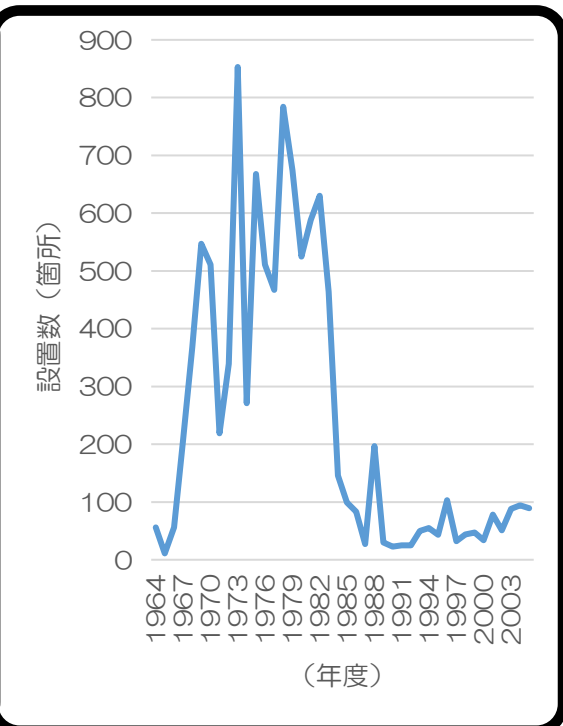
陥没の内訳



陥没の規模の推移

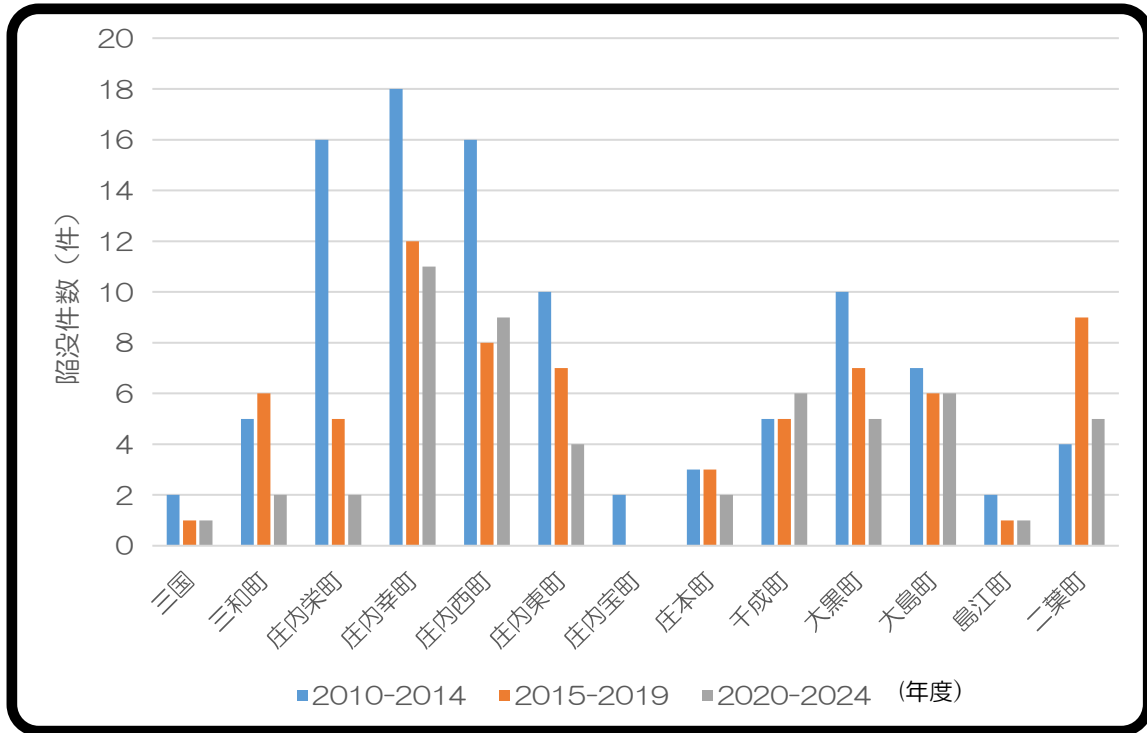


取付管の設置

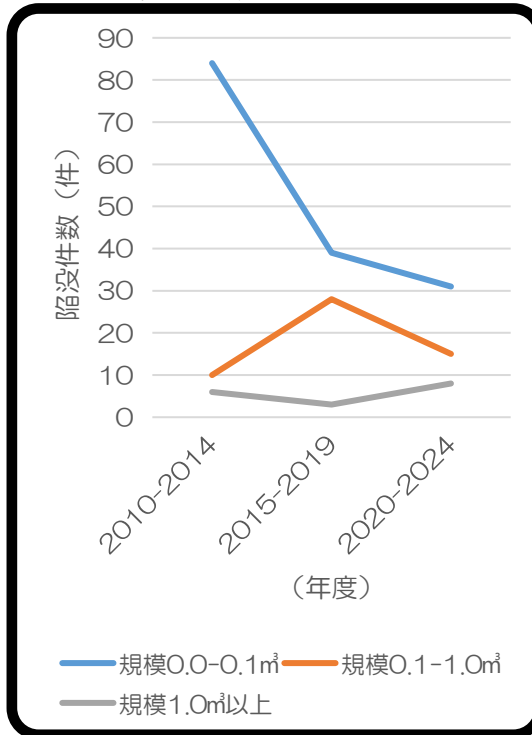


庄内排水区（南エリア）

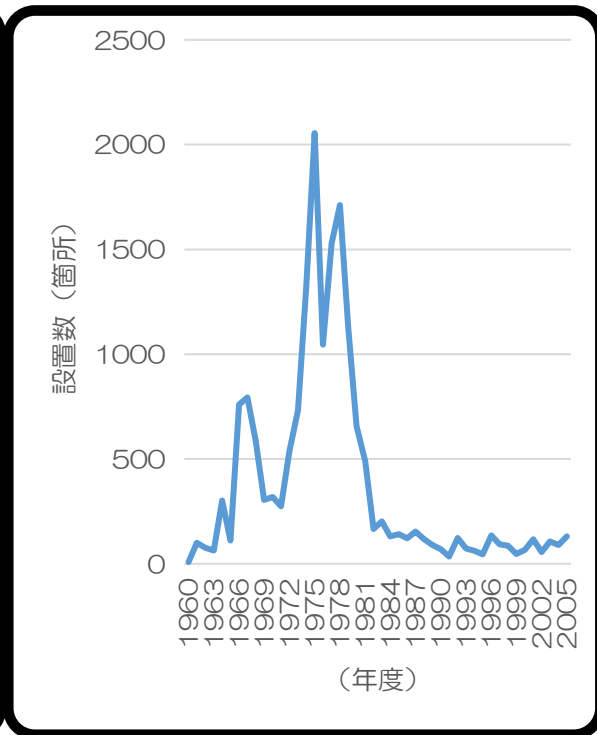
陥没の内訳



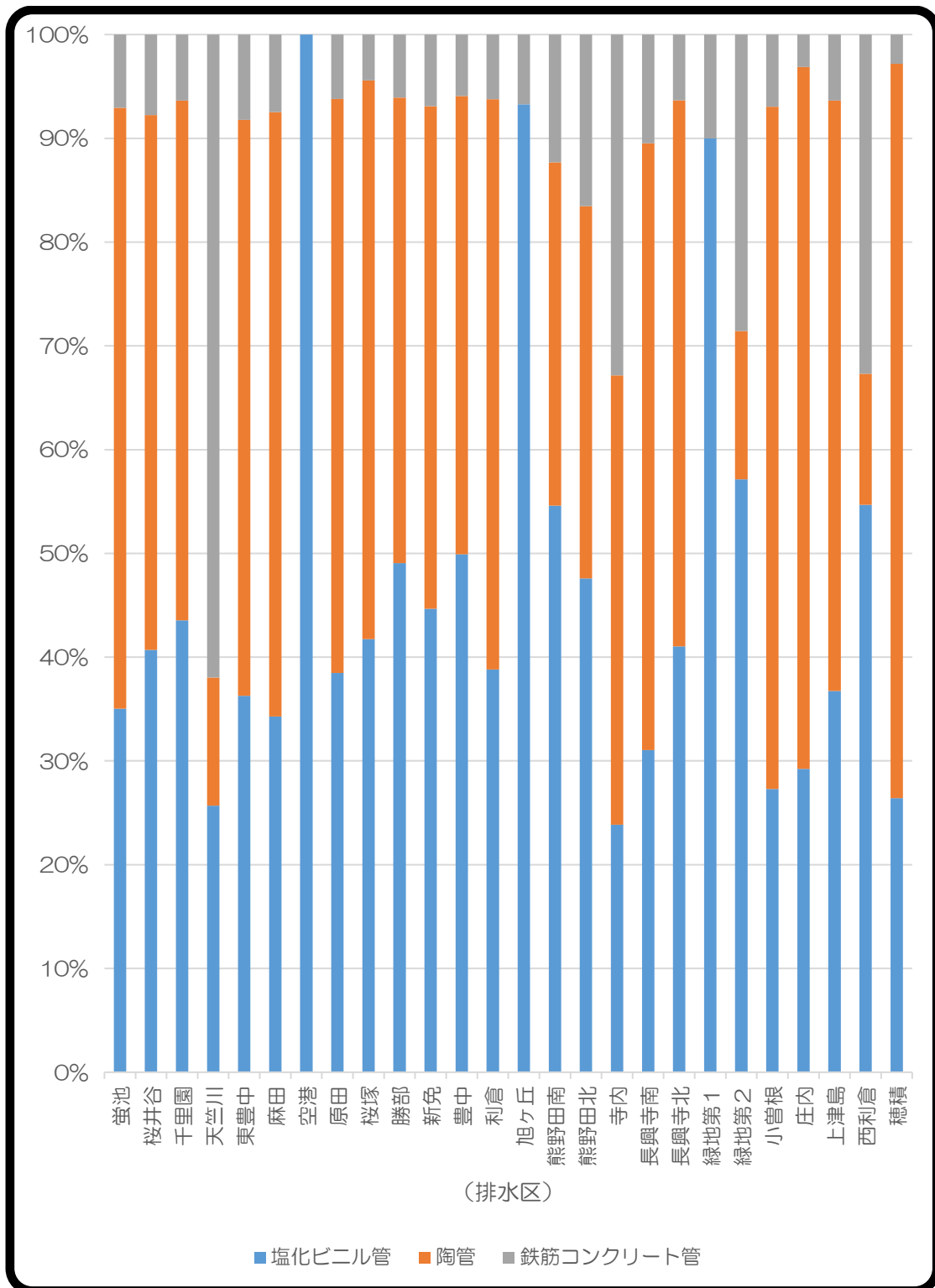
陥没の規模の推移



取付管の設置









6-5 排水区別 取付管の管種割合









※令和6年度（2024年）度末時点




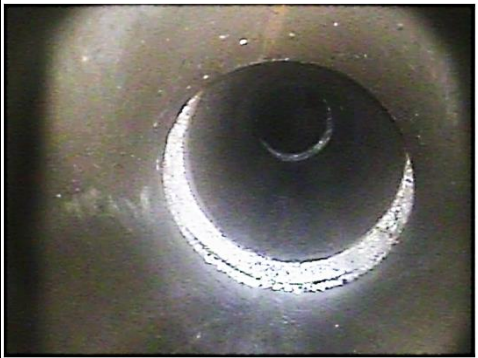
6-6 陶管の種類とそれぞれの特徴

仕様項目	陶管(φ150 mm)	旧陶管(φ150 mm)
強度	2,860 kgf/m	1,667 kgf/m
有効長	660 mm, 1000 mm	660 mm
成形方法	自動化	手仕上げ
止水性能	圧縮ジョイント	モルタル
全景 (正面)	 <ul style="list-style-type: none"> • 有効長 660 mm • 重数 19.2 kg 	 <ul style="list-style-type: none"> • 有効長 640 mm • 重数 17.0 kg
挿口 (上)	 <ul style="list-style-type: none"> • 円の形状 均など • 厚み 均など 	 <ul style="list-style-type: none"> • 円の形状 不均など • 厚み 不均など
受口 (上)	 <ul style="list-style-type: none"> • 円の形状 均など • ジョイント 圧縮ジョイント 	 <ul style="list-style-type: none"> • 円の形状 不均など • ジョイント なし

	陶管(φ150 mm)	旧陶管(φ150 mm)
受口 (斜め)	 <ul style="list-style-type: none"> ・ジョイント 圧縮ジョイント 	 <ul style="list-style-type: none"> ・ジョイント なし
受口 (横)	 <ul style="list-style-type: none"> ・コーティング(釉薬) 均など ・色(内外) 黄土色 	 <ul style="list-style-type: none"> ・コーティング(釉薬) 不均など ・色(内外) 赤茶色
受口 (拡大)	 <ul style="list-style-type: none"> ・受口深さ 6 cm ・ジョイント 圧縮ジョイント 	 <ul style="list-style-type: none"> ・受口深さ 5 cm ・ジョイント 無し
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・仕様項目の内容は国土技術政策総合研究所資料より引用 ・下線は実測値 ・その他数値は「JAWAS R-2 下水道用陶管」より引用 	<ul style="list-style-type: none"> ・仕様項目の内容は国土技術政策総合研究所資料より引用 ・下線は実測値

6-7 取付管の健全度判定（状態別）

ランク	異常内容	
	破損	クラック
A	 <ul style="list-style-type: none"> • 欠落または軸方向のクラックが管長の 1/2 以上 	 <ul style="list-style-type: none"> • 円周方向のクラックでその長さが円周の 2/3 以上
B	 <ul style="list-style-type: none"> • 軸方向のクラックが管長の 1/2 未満 	 <ul style="list-style-type: none"> • 円周方向のクラックでその長さが円周の 2/3 未満
C	 <ul style="list-style-type: none"> • A 及び B 以外の破損 	 <ul style="list-style-type: none"> • A 及び B 以外のクラック

ランク	異常内容	
	ズレ	健全
Aランク	 脱却	
Bランク	 50 mm以上	 異常なし
Cランク	 50 mm未満	

※判定基準は、「下水道維持管理指針 実務編」より引用

※異常内容の内、ひとつでもAランクがあれば、総合判定はAランクとする。